

[基準値内でも食べるな危険] 原発の放射性物質に関する 保証の無い安全宣言にご注意下さい！！(特に子供のいる家庭)

平成 23 年 4 月 15 日公開、5 月 28 日改訂 ライトシード有限会社 取締役 庄司 隆広
神奈川県川崎市幸区北加瀬 2 丁目 10 番 14 号 詳細はこちら→ <http://www.lightseed.co.jp>

汚染食品が流通するようになりました。自分や子供の安全は自分自身の判断で確保して下さい。

当記載事項は行政等に問い合わせた結果等を考慮し、放射能による被害者を少しでも減らすことを目的として記載したものです。

■ 早見表

汚 染 範 囲 (公表されている汚染実績等より)	<u>福島原発から 300km 程度の範囲内の水・野菜・牛乳・卵などは食用に適さない</u> と考えた方が無難です。要するに、それだけ汚染が酷いということです。 青森・秋田・岩手・新潟(回答なし)・山形・宮城・福島・茨城・栃木・群馬・千葉・埼玉・東京・長野・神奈川・山梨・富山(不明)・静岡 <u>本州の青森県から新潟県・長野県・静岡県まで駄目</u> ということです。
水	ミネラルウォーターは産地・検査に問題があるものもあるため、 <u>R.O.水(逆浸透膜による濾過水)</u> スーパーで入手できるピュアウォーターが <u>確実に安全</u> と考えられます。[検査済分]いなげや、(株)寺岡精工の機器を使用しているもの。
卵(検査結果少ない)	卵の検査結果があまり公表されていないので意外と危険なのかもしれません。鶏卵は入手困難。純系名古屋コーチン卵。自然食品の専門店で三重県産・高知県産が入手可能。うずらの卵は愛知県産が入手しやすい。
乳製品 ※要注意	<u>大手メーカーは製造所固有記号を見ても判別が困難なため推奨しません。</u> 確実に産地が判るものだけを購入して下さい。(島根県産の「木次牛乳」、熊本県産の「大阿蘇牛乳」、等) 入手できないからといって仕方なく大手メーカー製を購入することだけはお止め下さい。無ければ近くの店舗等に要望を出して下さい。(重要)
給食・行事	<u>公立の学校給食に汚染食材が使用されております。</u> (横浜市、他は未確認) 学校のバザーやカレーパーティー等、子供の環境に注意。

産地が判らないものは購入しないようにしましょう。「国産」と記載されているものは要注意。

■ 説明

- ・国は基準値を超える超えないに係わらず、摂取し続けた時の将来の健康被害について明確な答えを示していません。(県や市は国の基準に基づいているだけで、責任は国にあると言う)つまり、将来どのような健康被害が発生するか判らないということです。
- ・国は基準値を多少超えたものでも安全と言っていますが、摂取して将来に癌や白血病等が発症しても、現状では国は何の補償もしてくれません。→詳細は Q&A を参照。
- ・放射性ヨウ素は甲状腺に、未公表の放射性ストロンチウムは骨に濃縮されます。微量であっても集中的に被曝しますので、特に子供は癌などの発症リスクが向上します。猛毒のプルトニウムも未公表です。
- ・通常より多い放射線に曝されている現状ですから、汚染された食物による内部被曝は危険です。
- ・汚染された農産物等は流通させず国や東京電力が全て買い取れば生産者等が困ることはありません。国や東京電力への買取要請、放射性物質の除去を行わず流通させたり給食に提供されたりしており、非常に危険な状況になっています。関東・東北の野菜を購入をしたいが、放射能問題を軽視している状況下では残念ながら購入することはできません。
- ・今回の原発の事故は相当深刻なものであることと、放射能の危険性を再認識して下さい。